

話 題

ま ち の

特訓の成果を完全燃焼

県消防大会出場
白根分団第二部

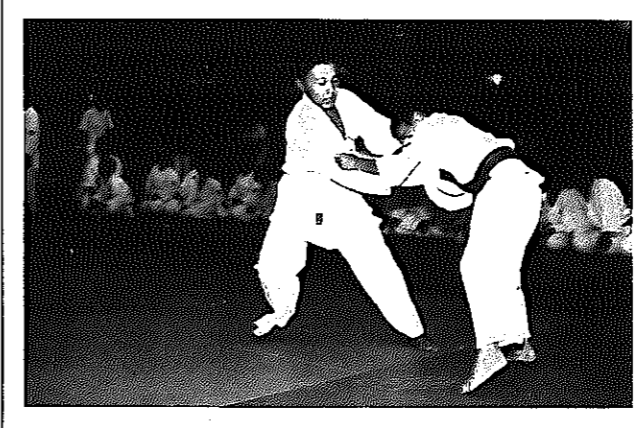
上越市で八月十二日、県消防大会
操法競技会が行われ、ポンプ自動車
の部に、白根分団第二部の皆さんが
出場しました。ほとんどのチームが
二十歳代の選手が出場しているのに
対し、本市チームは平均年齢四十二
歳。消防団員の高齢化を嘆く声も。
しかし、出場した花岡さんは「操法
競技をやった人間は、どんな事態に
も対応できます」と消防団員の心意
気をのぞかせてくれました。
惜しくも上位入賞は逃しましたが、
家族ら四十人の応援団の声援を受け、
三カ月間の特訓の成果を完全燃焼。
団員たちの暑い夏が終わりました。



トップレベルの親善試合

富山県の柔
道少年が来市

富山県福光町の柔道スポーツ少年
団一行十八人が、七月二十五日日本
市を訪れ、カルチャーセンター柔道
場で白根柔道教室などの少年たちと
親善試合を行いました。今回の訪問
は、昨年全国大会で一緒になったこ
となどから実現したものです。
福光町の村松隆則監督は「夏休
みに入ってから合宿を続け、松本、白
根と遠征。白根の人は初めて会った
のに大歓迎してくれ、感謝していま
す」と話します。親善試合は、さ
すがに両県のトップクラスの戦いであ
って、動きもきびきび。夜遅くまで、
少年たちの声がこだましていました。



自由研究はこれでOK

親子標本
製作講習会

正しい標本の作り方をマスターし
てほしいと、白根地区理科教育セン
ターが毎年開いている親子標本製作
講習会。七月二十二日、約二十人が
参加して行われました。簡単にでき
そうである、きちんと作ろうとする
と意外に難しい標本作りに、子供た
ちよりもお父さん、お母さんが熱中
気味。
指導する江口先生は「せっかく夏
休みの自由研究で植物や昆虫の標本
を作っても、正しい作り方を知らな
いために作品として不完全なもの
が多いようです。ぜひこの機会に覚え
てほしい」と話していました。



安全を体で覚えて

白根小親子
自転車教室

夏休みに入り、市内の小学校では
いろいろな形で子供たちの自転車指
導が行われました。
白根小学校でも七月二十五日と二
十六日の早朝、三年生とその保護者
を対象に自転車教室が開かれました。
これは安全で正しい自転車の乗り方
を、体で覚えてほしいと、PTAな
どが毎年開いているものです。講習
を受講しないと路上には出られない
とあって、子供たちは一生懸命。自
転車安全教育指導員から、いろいろ
な交差点での右折や停止の方法、確
認の仕方などについて、親子で指導
を受けていました。



沢登り、ニジマス捕りを体験

サマーチビ
子大学

市内十校の小学校五年生五十人が
参加して、七月二十六日から二日間
「サマーチビ子大学」が五頭連峰
少年自然の家を会場に開かれました。
これは、共同生活の楽しさや子供同
士の心の触れ合いを体験することを
目的に、青年教育センターなどが毎
年開催しているもの。
子供たちは、自然に恵まれた環境
の中で、野外炊事、キャンプファイ
アー、沢登り、ニジマス捕りなどを
体験。大好評だったのは、ニジマス
の手づかみ捕り。大歓声を上げなが
ら百六十匹を捕まえ、さつそく炭焼
きにして昼食を取っていました。



◎日、父兄も参加し10周年

大通スポー
ツ少年団

七月二十二日、大通スポーツ少年
団の創立十周年を記念した野球大会
が行われ、大通小学校グラウンドに
は団員や父兄、卒業生など約百四十
人が集まりました。「大通の縦縞の
ユニフォームがますます活躍するよ
う、みんなで力を合わせていきまし
よう」という監督のあいさつの後、
卒業生や父兄も参加して交流試合。
蒸し暑さを吹き飛ばせと、元気を掛
け声が飛び交います。
すがすがしい汗を流した後は、父
兄が準備したパーベキューに舌鼓。
子供たちには夏休みを前にした楽し
い一日となりました。



豊かにクラシック鑑賞

小林地区公民館
名曲鑑賞の夕べ

小林地区公民館では、七月の毎水
曜日「名曲鑑賞の夕べ」と題し、ク
ラシック音楽鑑賞会を開催しました。
この鑑賞会は、夕食後のひとときを
クラシック音楽で心豊かに過ごそう
と計画されたもので、同公民館では
初めての試みです。
最終日の二十五日は、リムスキー
コルサコフの交響的組曲「シエヘラ
ザード」の鑑賞。講師の大場雅夫さ
ん（東新潟中学校教諭）から、「千
一夜物語」をテーマとしていること
など曲の背景を聞き、静かに耳を傾
けます。とても家族的な雰囲気の中
でのクラシック音楽鑑賞会でした。



野草の料理に人気

健生病院
病院長祭

七月二十二日「すこやかな人生の
ために」をテーマに、健生病院の病
院長祭が行われました。地域に根差
した医療を目指す取り組みの一環とし
て行われているこの催しも、今年で三
回目。これだけ大掛かりな取り組み
は全国的にもあまり例がないとか。
お祭り広場には各支部が企画した
出店が並び、大勢の人出でにぎわ
いました。また、病院の中では職員が
工夫を凝らして作ったパネルなども
展示。野草・薬草の試食コーナーも
好評で、「この草がこんなにおいし
く食べられるの」と、訪れた人は調
理法を熱心に尋ねていました。

